平成２７年９月８日

市が資本金の２分の１以上を出資等している法人の経営状況説明書
（廿日市市土地開発公社）

廿　日　市　市

目　　　　　次

廿日市市土地開発公社

平成２６年度事業報告書 ……………………………………………… 1

平成２６年度損益計算書 ……………………………………………… 3

貸借対照表（平成２７年３月３１日現在） ……………………… 4

平成２６年度利益剰余金計算書 ……………………………………… 5

平成２６年度キャッシュ・フロー計算書 ……………………………… 6

平成２７年度事業計画書 ……………………………………………… 7

平成２７年度収支予算書 ……………………………………………… 9

事業報告書

平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで

事　業　の　概　要

(1)　総　括　事　項

土地の取得では、公有地取得事業について、廿日市市地域医療拠点整備事業用地及び街路畑口寺田線（４工区）整備事業用地の取得を行った。

土地造成事業は、下平良二丁目地区埋立事業について、市道榎之窪１号線道路改良工事、市道下平良２－１号線道路工事及び下平良二丁目地区公園工事等を実施した。

土地の処分では、土地造成事業について、下平良二丁目地区埋立事業の平成２６年度完了分について廿日市市へ処分した。

(2)　処務に関する事項

ア　登記事項

登記年月日	登　記　事　項
26. 4.10	理事の変更
26.10. 1	理事の変更

イ　議決事項

機関名	議決年月日	件　名
理事会	26. 5.23	平成25年度事業報告及び収支決算の承認について
〃	26. 9.30	平成26年度補正予算（第１号）について
〃	27. 3.26	平成26年度補正予算（第２号）について
		平成27年度当初予算について

ウ　役員に関する事項

異動年月日	役　職	新	旧
26. 4. 1	理　事	阿式邦弘　（就任）	加藤律男（26.3.30 辞任）
〃	〃	隅田　誠　（就任）	井原泰彦（26.3.31 辞任）
〃	監　事	曽禰久司　（就任）	山野雄三（26.3.31 辞任）
26. 9.17	理　事	河野義刀　（就任）	梶原安行（26.9.16 辞任）

(3) 業務に関する事項

ア 取得事業

(ｱ) 公有地取得事業

事業名	事業計画		事業実績	
	面積	事業費	面積	事業費
	㎡	千円	㎡	千円
廿日市市地域医療拠点整備事業	7,327	1,219,991	7,327	1,219,990
街路畑口寺田線（4工区）整備事業	1,868	630,355	1,722	566,349
合計	9,195	1,850,346	9,049	1,786,339

(ｲ) 土地造成事業

事業名	事業計画		事業実績	
	面積	事業費	面積	事業費
	㎡	千円	㎡	千円
下平良二丁目地区埋立事業	0	387,753	0	372,317
合計	0	387,753	0	372,317

（注）支払利息を除く。

イ 処分事業

(ｱ) 土地造成事業

事業名	事業計画		事業実績	
	面積	事業費	面積	事業費
	㎡	千円	㎡	千円
下平良二丁目地区埋立事業	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

損益計算書

平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで

1 収入の部

科目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
Ⅰ 事業収益	0	0	0
公有地取得事業収益	0	0	0
土地造成事業収益	0	0	0
Ⅱ 事業外収益	5,374,238	1,158,280	4,215,958
受取利息	5,374,238	1,158,280	4,215,958
雑収益	0	0	0
当期収入合計（A）	**5,374,238**	**1,158,280**	**4,215,958**

2 支出の部

科目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
Ⅰ 事業原価	372,317,387	67,618,272	304,699,115
公有地取得事業原価	0	23,432,932	△ 23,432,932
土地造成事業原価	372,317,387	44,185,340	328,132,047
Ⅱ 販売費及び一般管理費	919,013	1,141,956	△ 222,943
販売費及び一般管理費	919,013	1,141,956	△ 222,943
当期支出合計（B）	**373,236,400**	**68,760,228**	**304,476,172**
当期収支差額(A)−(B)	**△ 367,862,162**	**△ 67,601,948**	**△ 300,260,214**

（本年度決算額欄の当期収支差額△367,862,162円は、準備金で整理した。）

貸借対照表

平成27年3月31日現在

科目	本年度残高	前年度残高	差引増減
資産の部	円	円	円
I 流動資産			
現金及び預金	615,105,610	997,870,313	△ 382,764,703
公有用地	2,233,812,892	443,032,362	1,790,780,530
完成土地等	0	0	0
前渡金	16,000,000	43,937,580	△ 27,937,580
流動資産合計	2,864,918,502	1,484,840,255	1,380,078,247
II 固定資産			
有形固定資産	29,135	204,035	△ 174,900
無形固形資産	1	29,750	△ 29,749
固定資産合計	29,136	233,785	△ 204,649
資産合計	**2,864,947,638**	**1,485,074,040**	**1,379,873,598**
負債の部			
I 流動負債			
未払金	500,101,074	13,585,100	486,515,974
流動負債合計	500,101,074	13,585,100	486,515,974
II 固定負債			
長期借入金	1,704,136,218	442,916,432	1,261,219,786
固定負債合計	1,704,136,218	442,916,432	1,261,219,786
負債合計	**2,204,237,292**	**456,501,532**	**1,747,735,760**
資本の部			
I 資本金			
基本財産	5,000,000	5,000,000	0
資本金合計	5,000,000	5,000,000	0
II 準備金			
前期繰越準備金	1,023,572,508	1,091,174,456	△ 67,601,948
当期純利益	△ 367,862,162	△ 67,601,948	△ 300,260,214
準備金合計	655,710,346	1,023,572,508	△ 367,862,162
資本合計	**660,710,346**	**1,028,572,508**	**△ 367,862,162**
負債及び資本合計	**2,864,947,638**	**1,485,074,040**	**1,379,873,598**

利益剰余金計算書

平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで

科　　　目	金	額
	円	円
I　前期繰越準備金		1,023,572,508
II　当期純損失	367,862,162	367,862,162
準備金合計		655,710,346

キャッシュ・フロー計算書

平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで

	本年度	前年度	差引増減
Ⅰ 事業活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円
公有地取得事業収入	0	0	0
土地造成事業収入	0	0	0
その他事業収入	0	0	0
公有地取得事業支出	△1, 295, 405, 200	△ 23, 518, 612	△ 1, 271, 886, 588
土地造成事業支出	△ 348, 797, 507	△ 92, 427, 920	△ 256, 369, 587
その他事業支出	0	0	0
人件費支出	△ 112, 000	△ 147, 000	35, 000
その他業務支出	△ 602, 364	△ 641, 556	39, 192
小計	△1, 644, 917, 071	△ 116, 735, 088	△ 1, 528, 181, 983
利息の受取額	5, 374, 238	1, 158, 280	4, 215, 958
利息の支払額	△ 4, 441, 656	△ 1, 416, 667	△ 3, 024, 989
事業活動によるキャッシュ・フロー	**△1, 643, 984, 489**	**△ 116, 993, 475**	**△ 1, 526, 991, 014**
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	△ 805, 000, 000	△ 755, 000, 000	△ 50, 000, 000
投資有価証券の売却による収入	1, 055, 000, 000	5, 000, 000	1, 050, 000, 000
有形固定資産の取得による支出	0	0	0
有形固定資産の売却による収入	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	**250, 000, 000**	**△ 750, 000, 000**	**1, 000, 000, 000**
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	0	0	0
短期借入金の返済による支出	0	0	0
長期借入による収入	2, 924, 126, 418	442, 916, 432	2, 481, 209, 986
長期借入金の返済による支出	△1, 662, 906, 632	△ 441, 499, 765	△ 1, 221, 406, 867
財務活動によるキャッシュ・フロー	**1, 261, 219, 786**	**1, 416, 667**	**1, 259, 803, 119**
Ⅳ 現金及び現金同等物増減額	**△ 132, 764, 703**	**△ 865, 576, 808**	**732, 812, 105**
Ⅴ 現金及び現金同等物期首残高	**242, 870, 313**	**1, 108, 447, 121**	**△ 865, 576, 808**
Ⅵ 現金及び現金同等物期末残高	**110, 105, 610**	**242, 870, 313**	**△ 132, 764, 703**
預入期間が３ヶ月を越える定期預金残高	505, 000, 000	755, 000, 000	△ 250, 000, 000
現金及び預金勘定残高	615, 105, 610	997, 870, 313	△ 382, 764, 703

事業計画書

平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで

総　括　事　項

(1)　業　務　方　針

平成２７年度の取得事業は、公有地取得事業として、街路畑口寺田線（４工区）整備事業用地の取得を行う。土地造成事業として、下平良二丁目地区埋立事業を推進する。

平成２７年度の処分事業は、公有地取得事業として、街路畑口寺田線（４工区）整備事業用地の一部を廿日市市へ処分する。土地造成事業として、下平良二丁目地区埋立事業の平成２７年度完了分について廿日市市へ処分する。

(2)　事　業　内　容

ア　取得事業

区　　　分	事　業　量	事　業　費	説　　　　　明
	㎡	千円	
公有地取得事業	1,761	445,239	街路畑口寺田線（４工区）整備事業
合　　　計	1,761	445,239	

区　　　分	事　業　量	事　業　費	説　　　　　明
	㎡	千円	
土地造成事業	0	106,040	下平良二丁目地区埋立事業
合　　　計	0	106,040	

(注) 支払利息を除く。

イ　処分事業

区　　　分	事　業　量	事　業　費	説　　　　　明
	㎡	千円	
公有地取得事業	500	126,600	街路畑口寺田線（４工区）整備事業
合　　　計	500	126,600	

区　　　分	事　業　量	事　業　費	説　　　　　明
土地造成事業	㎡ 0	千円 0	下平良二丁目地区埋立事業
合　　　計	0	0	

(3)　資金の借入及び償還計画

２６年度末残高	２７年度借入予定額	２７年度償還予定額	２７年度末残高
千円 1,704,137	千円 3,688,097	千円 2,743,057	千円 2,649,177

収支予算書

平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで

1　収益的収入の部

科　　　　目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
Ⅰ 事　業　収　益	126,600	0	126,600
公有地取得事業収益	126,600	0	126,600
土地造成事業収益	0	0	0
Ⅱ 事 業 外 収 益	2,375	3,958	△　1,583
受　取　利　息	2,373	3,958	△　1,585
雑　　収　　益	2	0	2
合　　　計	128,975	3,958	125,017

2　収益的支出の部

科　　　　目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
Ⅰ 事　業　原　価	232,640	556,346	△　323,706
公有地取得事業原価	126,600	0	126,600
土地造成事業原価	106,040	556,346	△　450,306
Ⅱ 販売費及び一般管理費	950	1,235	△　285
販売費及び一般管理費	950	1,235	△　285
合　　　計	233,590	557,581	△　323,991

3　資本的収入の部

科　　　　目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 資 本 的 収 入	3,688,097	1,988,444	1,699,653
長 期 借 入 金	3,688,097	1,988,444	1,699,653
合　　計	3,688,097	1,988,444	1,699,653

4　資本的支出の部

科　　　　目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
I 資 本 的 支 出	3,327,555	2,545,290	782,265
公有地取得事業費	478,458	783,927	△ 305,469
土地造成事業費	106,040	556,346	△ 450,306
借 入 金 償 還 金	2,743,057	1,205,017	1,538,040
合　　計	3,327,555	2,545,290	782,265

平成２７年９月８日

市が資本金の２分の１以上を出資等している法人の経営状況説明書
（一般財団法人廿日市市水産振興基金）

廿　日　市　市

目　　　　　次

一般財団法人　廿日市市水産振興基金

平成２６年度事業報告書 ……………………………………………………1

平成２６年度収支計算書 ……………………………………………………4

貸借対照表（平成２７年３月３１日現在） …………………………………6

平成２７年度事業計画書 ……………………………………………………7

平成２７年度収支予算書 ……………………………………………………10

事業報告書

平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで

1　事業の概要

(1)　業務概況

廿日市市廿日市地域において、漁業生産基盤の整備、漁業経営基盤の強化、水産に関する技術の開発及び普及、水産業と市民の交流の推進に関する事業を行い、水産物の安定供給と水産業の健全な発展に努めた。

(2)　処務に関する事項

ア 登記事項

登記年月日	登　記　事　項
H26. 6.18	理事及び監事の変更

イ 役員に関する事項

異動年月日	役　職	氏　名	異動内容
H26. 5.26	監　事	山野　雄三	退　任
H26. 5.26	監　事	曽禰　久司	就　任

ウ 議決事項

機関名	議決年月日	件　名
理事会	H26. 5.26	(1)事務局長の任命について (2)平成25年度事業報告及び決算報告について (3)理事長の職務執行状況の報告について (4)評議員会の招集について
評議員会	H26. 5.26	(1)平成25年度事業報告及び決算報告について (2)任期満了に伴う理事の選任について (3)任期満了に伴う監事の選任について
理事会	H26. 5.26	(1)理事長及び副理事長の選任について
理事会	H27. 3.26	(1)平成27年度事業計画及び収支予算について (2)理事長の職務執行状況の報告について

2　事業内容

(1)　漁業生産基盤の整備

項　　目	事　　業　　内　　容
漁場整備事業	干潟の耕うん整地に要する経費を助成し、かき杭打垂下式漁場0.31haの整備促進を図った。
漁場環境保全事業	海底耕うんに要する経費を助成し、かき養殖漁場2.57k㎡の底質改善を促進して、漁場生産力の回復を図った。
水産施設整備事業	海水氷製氷施設１基の整備に要する経費を助成し、より高品質なかきの生産拡大を図った。

(2)　漁業経営基盤の強化

項　　目	事　　業　　内　　容
かき養殖経営安定対策事業	かき養殖共済掛金（加入者２０人）の一部を助成し、災害による経営上の打撃を軽減して、養殖経営の安定を図った。

(3)　水産に関する技術の開発及び普及

項　　目	事　　業　　内　　容
漁場環境調査	かき養殖漁場の水質調査（４回）及び底質調査（２回）を実施した。
プランクトン調査	独立行政法人水産大学校とともに、沿岸海域の植物プランクトン調査（８回）及び貝毒プランクトン調査（４回）を実施した。
技術研修	漁場環境調査結果報告研修会を開催した。 開催日　５月２３日　参加者１３人
青年・女性グループの育成	青年部・女性部を中心とした「廿日市漁民の森づくり」活動への取り組みを支援した。 開催日　１０月１９日　参加者３４人

(4)　水産業と市民の交流の推進

項　　目	事　　業　　内　　容
情報提供	一般市民に対し、潮位表１０５部の販売を行った。
かき消費拡大事業	地域イベント等において、かきの美味しさをＰＲし消費拡大を図る取組みを支援した。 参加イベント数　３（４月・１１月）
かき料理普及事業	かき料理の普及を促進し、地元産かきの魅力発信と食育の推進を図った。 開催回数　１０回（１月～２月）　参加者１８３人

(5)　事業運営実績

事　　項	計画額（円）	決算額（円）	執行率(%)
漁業生産基盤の整備費	10,000,000	7,095,793	71.0
漁業経営基盤の強化費	5,500,000	5,365,132	97.5
水産に関する技術の開発及び普及費	5,300,000	4,460,932	84.2
水産業と市民の交流推進費	600,000	326,190	54.4
合　　計	21,400,000	17,248,047	80.6

収支計算書

平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで

１ 収入の部

科目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
Ⅰ 特定資産運用収入	116,664	107,370	9,294
特定資産利息収入	116,664	107,370	9,294
Ⅱ 事業収入	116,620	105,800	10,820
水産業と市民の交流推進事業収入	116,620	105,800	10,820
Ⅲ 補助金等収入	1,200,000	1,200,000	0
民間助成金収入	1,200,000	1,200,000	0
Ⅳ 雑収入	2,563	1,975	588
受取利息収入	2,563	1,975	588
Ⅴ 特定資産取崩収入	16,070,000	15,340,000	730,000
特定資産取崩収入	16,070,000	15,340,000	730,000
当期収入合計(A)	17,505,847	16,755,145	750,702
前期繰越収支差額	4,178,239	752,807	3,425,432
収入合計(B)	21,684,086	17,507,952	4,176,134

２ 支出の部

科目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
Ⅰ 事業費	17,248,047	13,224,503	4,023,544
旅費交通費	16,200	55,640	△ 39,440
通信運搬費	5,192	8,105	△ 2,913
消耗品費	211,394	209,784	1,610
賃借料	146,256	105,725	40,531
助成金支出	12,785,925	8,857,749	3,928,176
委託費	4,080,880	3,985,300	95,580
租税公課	2,200	2,200	0

Ⅱ 管理費	105,638	105,210	428
旅費交通費	48,000	42,000	6,000
消耗品費	2,420	0	2,420
租税公課	55,218	63,210	△ 7,992
支出合計(C)	17,353,685	13,329,713	4,023,972
当期収支差額(A)－(C)	152,162	3,425,432	△ 3,273,270
次期繰越収支差額(B)－(C)	4,330,401	4,178,239	152,162

貸借対照表

平成２７年３月３１日現在

科　　目	本年度残高	前年度残高	差引増減
	円	円	円
資産の部			
Ⅰ 流動資産			
現金預金	4,330,401	4,178,239	152,162
流動資産合計	4,330,401	4,178,239	152,162
Ⅱ 固定資産			
特定資産			
定期預金	275,590,000	291,660,000	△ 16,070,000
固定資産合計	275,590,000	291,660,000	△ 16,070,000
資産合計	279,920,401	295,838,239	△ 15,917,838
負債の部			
負債合計	0	0	0
正味財産の部			
正味財産			
特定資産	275,590,000	291,660,000	△ 16,070,000
収支差額	4,330,401	4,178,239	152,162
正味財産合計	279,920,401	295,838,239	△ 15,917,838
負債及び正味財産合計	279,920,401	295,838,239	△ 15,917,838

事業計画書

平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで

1　総括事項

(1)　業務方針

廿日市市廿日市地域において、漁業生産基盤の整備、漁業経営基盤の強化、水産に関する技術の開発及び普及、水産業と市民の交流の推進に関する事業を行い、水産物の安定供給と水産業の健全な発展に努める。

(2)　処務に関する事項

理事会は年２回（６月、３月）開催し、事業計画・収支予算、事業報告・収支決算、その他法人の運営に関する重要な事項の審議を行う。

評議員会は定時（６月）に開催するほか、必要がある場合に開催する。

(3)　財務に関する事項

預金先の安全性を確認した上で、特定資産は大口定期預金で運用し、その他の資産は、普通預金（利息付）で管理する。

2　事業内容

(1)　漁業生産基盤の整備

項　　目	事　　業　　内　　容
漁場整備事業	干潟の耕うん整地に要する経費を助成し、かき杭打垂下式漁場の整備促進を図る。 （計画額　３，０００千円）
	かき筏係留施設の整備に要する経費を助成し、かき筏垂下式漁場の整備促進を図る、 （計画額　３，０００千円）
漁場環境保全事業	海底耕うんに要する経費を助成し、かき養殖漁場の底質改善を促進して、漁場生産力の回復を図る。 （計画額　５００千円）
赤潮被害予防対策事業	かき養殖筏への溶存酸素循環ポンプ設置等に要する経費を助成し、赤潮被害発生の予防を図る。 （計画額　１，０００千円）

(2)　漁業経営基盤の強化

項　　目	事　　業　　内　　容
かき養殖経営安定対策事業	かき養殖共済掛金の一部を助成し、災害による経営上の打撃を軽減して、養殖経営の安定を図る。 （計画額　５，５００千円）

(3)　水産に関する技術の開発及び普及

項　　目	事　　業　　内　　容
漁場環境調査	かき養殖漁場の水質及び底質調査を実施する。 （計画額　３，５８４千円）
プランクトン調査	独立行政法人水産大学校とともに、沿岸海域の植物プランクトン及び貝毒プランクトン調査を実施する。 （計画額　６９１千円）
かき採苗調査	かき種苗の安定確保を図るため、採苗情報の収集強化を図る取組みを支援する。 （計画額　５００千円）
かき養殖に関する技術開発	広島県水産海洋技術センターの指導のもとに、養殖技術開発の取組みを支援する。 （計画額　３８４千円）
技術研修	技術研修会を開催する。 （計画額　３１千円）
青年・女性グループの育成	青年部・女性部を中心にした「廿日市漁民の森づくり」活動への取組みを支援する。 （計画額　２５０千円）

(4)　水産業と市民の交流の推進

項　　　目	事　　業　　内　　容
情報提供	一般市民に対し、水産に関する知識・情報の提供（潮位表の販売等）を行う。 （計画額　４５千円）
かき消費拡大事業	地域イベント等において、かきの美味しさをＰＲし消費拡大を図る取組みを支援する。 （計画額　３８０千円）
かき料理普及事業	かき料理の普及を促進し、地元産かきの魅力発信と食育の推進を図る。 （計画額　１５０千円）

(5)　事業計画

事　　　項	本　年　度（千円）	前　年　度（千円）	増　　減（千円）
漁業生産基盤の整備費	7,500	10,000	△　2,500
漁業経営基盤の強化費	5,500	5,500	0
水産に関する技術の開発及び普及費	5,440	5,300	140
水産業と市民の交流推進費	575	600	△　25
合　　　計	19,015	21,400	△　2,385

収支予算書

平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで

1　収入の部

科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減
	千円	千円	千円
I　特定資産運用収入	110	116	△　6
特定資産利息収入	110	116	△　6
II　事業収入	112	130	△　18
水産業と市民の交流推進事業収入	112	130	△　18
III　補助金等収入	1,200	1,200	0
民間助成金収入	1,200	1,200	0
IV　雑収入	1	1	0
受取利息収入	1	1	0
V　特定資産取崩収入	13,420	16,070	△　2,650
特定資産取崩収入	13,420	16,070	△　2,650
当期収入合計(A)	14,843	17,517	△　2,674
前期繰越収支差額	4,300	4,000	300
収入合計(B)	19,143	21,517	△　2,374

2　支出の部

科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減
	千円	千円	千円
I　事業費	19,015	21,400	△　2,385
旅費交通費	110	160	△　50
通信運搬費	14	16	△　2
消耗品費	298	331	△　33
賃借料	200	180	20
助成金支出	14,250	16,550	△　2,300
委託費	4,140	4,160	△　20
租税公課	3	3	0

Ⅱ 管理費	128	117	11
旅費交通費	66	66	0
通信運搬費	1	1	0
消耗品費	5	5	0
租税公課	56	45	11
当期支出合計(C)	19,143	21,517	△ 2,374
当期収支差額(A)-(C)	△ 4,300	△ 4,000	△ 300
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0

平成２７年９月８日

市が資本金の２分の１以上を出資等している法人の経営状況説明書

(公益財団法人　廿日市市文化スポーツ振興事業団)

廿　日　市　市

目　　　　　次

公益財団法人　廿日市市文化スポーツ振興事業団
平成２６年度事業報告書　……………………………………………………1
平成２６年度正味財産増減計算書　…………………………………………5
貸借対照表（平成２７年３月３１日現在）　…………………………………8

平成２７年度事業計画書　……………………………………………………9
平成２７年度収支予算書　……………………………………………………11

事　業　報　告　書

平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで

1　事業の概要

(1)　総括事項

市民の文化活動の普及振興を図るため、各種文化事業を自主的・積極的に展開し、地域文化の振興を図るとともに、優れた芸術文化の提供や文化活動の機会の拡充に努めた。

指定管理者として市民が快適に利用できるよう、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーの円滑な管理運営に努めた。

(2)　処務に関する事項

ア　登記に関する事項

登記年月日	登　記　事　項
H26.　4.　17	監事の変更
H26.　4.　23	評議員の変更
H26.　5.　21	評議員及び監事の変更
H26.　7.　3	理事の変更

イ　議事事項

機関名	開催年月日	件　　　名
理事会	H26.　4.　23	(1)　評議員の辞任に伴う後任評議員候補者の推薦の件 (2)　監事の辞任に伴う後任監事候補者の推薦の件 (3)　臨時評議員会の開催の件
評議員会	H26.　5.　16	(1)　評議員の辞任に伴う後任評議員の選任の件 (2)　監事の辞任に伴う後任監事の選任の件
理事会	H26.　6.　5	(1)　職務執行状況の報告 (2)　利益相反取引に係る報告 (3)　平成２５年度事業報告等及び収支決算書の承認の件 (4)　理事候補者選任の件 (5)　定時評議員会の召集に関する件 (6)　その他（平成２５年度第４四半期事業実施状況について）

評議員会	H26. 6. 19	(1) 議事録署名人の選出の件 (2) 平成２５年度事業報告及び附属明細書の内容報告 (3) 平成２５年度収支決算書の承認の件 (4) 理事選任の件
理事会	H26. 6. 25	(1) 理事長選任の件 (2) 副理事長選任の件 (3) 常務理事選任の件
理事会	H26. 7. 17	(1) 職務執行状況の報告 (2) 平成２７年度事業計画（案）について (3) その他（平成２６年度第１四半期事業実施状況について）
理事会	H26. 11. 20	(1) 職務執行状況の報告 (2) 平成２７年度事業計画（案）について (3) その他（平成２６年度第２四半期事業実施状況について）
理事会	H27. 3. 18	(1) 職務執行状況の報告 (2) 平成２６年度収支補正予算書（第１号）の承認の件 (3) 利益相反取引に係る承認の件 (4) 平成２７年度事業計画書の承認の件 (5) 平成２７年度収支予算書等の承認の件 (6) その他（平成２６年度第３四半期事業実施状況について）

(3) 業務に関する事項

事業実績

ア 文化活動の推進

項目	事業内容
鑑賞事業	市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操のかん養に資するとともに、芸術文化活動の推進を図った。 １ 文化ホール 「広島交響楽団第１７回廿日市定期演奏会」ほか９事業を開催した。 延入場者数 ６，４６６名 ２ 美術ギャラリー 「ほてはまたかし絵本版画原画展」 ほか３事業を開催した。 延入場者数 ９，４６１名

市民参加・創造事業	市民文化の創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与した。 1　文化ホール 「第２４回広島ビッグバンド・フェスティバル Hot Wave in　さくらぴあ」ほか９事業を開催した。 延入場者数　６，７９１名 2　美術ギャラリー 「第２２回廿日市市美術協会展」ほか２事業を開催した。 延入場者数　３，７２９名
地域顕彰事業	特色ある優れた郷土の伝統芸能文化や郷土音楽家・作家の活動を広く市民に紹介するとともに、その普及啓発に努めた。 1　文化ホール 郷土伝統芸能『説教源氏節人形芝居眺楽座』を開催した。 延入場者数　１５１名 2　美術ギャラリー 「浅尾省五写真展－氷の国の天使たち」ほか１事業を開催した。 延入場者数　６，２１５名
利用促進事業	文化ホール、美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに、市民のニーズの的確な把握に努めた。 ①　情報紙「さくらぴあ物語」発行事業 ②　はつかいち文化ホール友の会「さくらぴあ倶楽部」会員募集事業 ③　情報紙「さくらぴあ物語」発送サービス ④　アンケート調査の実施 ⑤　ホームページの設置 ⑥　「エフエムはつかいち」、「ふれあいチャンネル」での情報提供 ⑦　メールマガジンの配信
マスメディア等共催事業	報道機関との共同主催事業を実施し、市民に優れた芸術文化を提供するよう努めた。 1　文化ホール 「茂山狂言　厳島神社奉納狂言会」ほか８事業を開催した。 延入場者数　７，７０４名
連携･共催事業	県・市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会の充実を図った。 1　文化ホール 「映画『カールじいさんの空飛ぶ家』」ほか２事業を開催した。 延入場者数　２，６５８名

はつかいち音楽祭	はつかいちの文化度を高めるとともに、はつかいち文化ホールさくらぴあをアピールした。 1　文化ホール 「ゴスペラーズの『ハモれメロス』」ほか９事業を開催した。 延入場者数　５，０８６名

イ　施設の管理運営

廿日市市との指定管理者包括協定等に基づき、はつかいち文化ホール、はつかいち美術ギャラリーの円滑な管理運営に努めた。

（1）施設別年間利用者数

事業年度	文化ホール	美術ギャラリー
平成２２年度	160,383 人	35,492 人
平成２３年度	169,096 人	43,998 人
平成２４年度	165,218 人	40,395 人
平成２５年度	155,501 人	37,526 人
平成２６年度	145,110 人	37,642 人

ウ　その他の事業

項　　目	事　　業　　内　　容
自動販売機設置事業	はつかいち文化ホールに清涼飲料水の自動販売機を設置し、来場者に販売した。
受託チケット販売事業	文化ホール窓口で他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行った。
図録等販売事業	美術ギャラリーで図録等を発行・販売するほか、絵葉書等関連グッズを来場者に販売した。

正味財産増減計算書

平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで

科　目	当年度	前年度	差引増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部	円	円	円
1．経常増減の部			
（1）経常収益			
基本財産運用益	250,000	251,369	△1,369
基本財産受取利息	250,000	251,369	△1,369
特定資産運用益	268,861	297,974	△29,113
特定資産受取利息	268,861	297,974	△29,113
事業収益	37,149,372	52,191,158	△15,041,786
委託販売収益	333,712	377,112	△43,400
文化ﾎｰﾙ委託販売収益	333,712	377,112	△43,400
文化ﾎｰﾙ事業収益	32,611,706	47,476,780	△14,865,074
文化ﾎｰﾙ事業収益	32,611,706	47,476,780	△14,865,074
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ事業収益	4,203,954	4,337,266	△133,312
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ事業収益	4,203,954	4,337,266	△133,312
利用料金収益	23,602,836	25,392,535	△1,789,699
文化ﾎｰﾙ利用料金収益	23,138,576	24,887,625	△1,749,049
文化ﾎｰﾙ利用料金収益	23,138,576	24,887,625	△1,749,049
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ利用料金収益	464,260	504,910	△40,650
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ利用料金収益	464,260	504,910	△40,650
管理受託収益	170,582,000	180,582,000	△10,000,000
文化ﾎｰﾙ管理受託収益	139,860,000	149,857,000	△9,997,000
文化ﾎｰﾙ管理受託収益	139,860,000	149,857,000	△9,997,000
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ管理受託収益	30,722,000	30,725,000	△3,000
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ管理受託収益	30,722,000	30,725,000	△3,000
受取補助金等	42,027,920	41,649,966	377,954
受取市助成金	38,445,555	37,699,966	745,589
受取市助成金	38,445,555	37,699,966	745,589
受取民間助成金	3,582,365	3,950,000	△367,635
受取民間助成金	3,582,365	3,950,000	△367,635
諸収益	2,555,080	2,239,221	315,859
雑収益	2,555,080	2,239,221	315,859
受取利息	21,818	23,029	△1,211
雑収益	2,533,262	2,216,192	317,070
経常収益計	276,436,069	302,604,223	△26,168,154
（2）経常費用			
事業費	237,880,406	263,920,398	△26,039,992
報酬	342,000	342,000	0
給料手当	53,251,818	56,402,889	△3,151,071
法定福利費	7,491,320	8,074,732	△583,412
臨時雇賃金	11,010,247	10,521,704	488,543

報償費	2, 845, 346	3, 016, 006	△170, 660
旅費交通費	1, 392, 408	1, 870, 854	△478, 446
備品購入費	455, 504	11, 336, 050	△10, 880, 546
消耗品費	2, 078, 226	1, 848, 622	229, 604
食糧費	157, 367	231, 336	△73, 969
印刷製本費	5, 906, 396	6, 790, 784	△884, 388
光熱水料費	23, 351, 855	23, 294, 843	57, 012
修繕費	6, 756, 609	3, 140, 755	3, 615, 854
通信運搬費	2, 321, 317	3, 219, 117	△897, 800
支払手数料	1, 364, 476	1, 035, 392	329, 084
販売促進費	371, 300	0	371, 300
保険料	133, 380	44, 061	89, 319
広告料	6, 962, 691	9, 323, 032	△2, 360, 341
委託費	97, 207, 844	106, 038, 626	△8, 830, 782
使用料及び賃借料	6, 252, 189	6, 004, 009	248, 180
支払負担金	1, 942, 540	1, 736, 525	206, 015
租税公課	4, 978, 638	3, 820, 510	1, 158, 128
償還金	160, 035	421, 520	△261, 485
雑費	0	7, 089	△7, 089
退職給付費用	1, 146, 900	5, 399, 942	△4, 253, 042
管理費	38, 851, 706	38, 093, 371	758, 335
報酬	3, 351, 000	3, 372, 000	△21, 000
給料手当	21, 895, 175	20, 960, 787	934, 388
法定福利費	3, 889, 767	3, 773, 555	116, 212
臨時雇賃金	113, 437	116, 325	△2, 888
旅費交通費	203, 893	209, 170	△5, 277
消耗品費	185, 516	146, 595	38, 921
燃料費	37, 948	62, 678	△24, 730
食糧費	7, 700	7, 020	680
光熱水料費	217, 166	216, 639	527
通信運搬費	22, 000	24, 000	△2, 000
支払手数料	2, 870	4, 370	△1, 500
保険料	142, 790	0	142, 790
委託費	2, 181, 171	2, 526, 088	△344, 917
使用料及び賃借料	3, 074, 533	3, 391, 836	△317, 303
支払負担金	187, 540	198, 500	△10, 960
租税公課	71, 200	81, 000	△9, 800
退職給付費用	3, 268, 000	3, 002, 808	265, 192
経常費用計	276, 732, 112	302, 013, 769	△25, 281, 657
当期経常増減額	△296, 043	590, 454	△886, 497
2．経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			

経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△296, 043	590, 454	△886, 497
一般正味財産期首残高	71, 268, 504	70, 678, 050	590, 454
一般正味財産期末残高	70, 972, 461	71, 268, 504	△296, 043
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50, 000, 000	50, 000, 000	0
指定正味財産期末残高	50, 000, 000	50, 000, 000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	120, 972, 461	121, 268, 504	△296, 043

貸　借　対　照　表

平成２７年３月３１日現在

科　　　目	当　年　度　末	前　年　度　末	差　引　増　減
	円	円	円
Ⅰ　資産の部			
1　流動資産			
現金預金	85, 176, 871	106, 310, 404	△21, 133, 533
未収金	1, 105, 450	327, 194	778, 256
流動資産合計	86, 282, 321	106, 637, 598	△20, 355, 277
2　固定資産			
（１）基本財産			
基本財産積立預金	50, 000, 000	50, 000, 000	0
基本財産合計	50, 000, 000	50, 000, 000	0
（２）特定資産			
退職給付引当資産	40, 869, 676	36, 454, 776	4, 414, 900
記念事業基金積立資産	17, 371, 601	17, 285, 176	86, 425
特定資産合計	58, 241, 277	53, 739, 952	4, 501, 325
固定資産合計	108, 241, 277	103, 739, 952	4, 501, 325
資産合計	194, 523, 598	210, 377, 550	△15, 853, 952
Ⅱ　負債の部			
1　流動負債			
未払金	18, 521, 659	43, 075, 181	△24, 553, 522
前受金	653, 445	1, 899, 034	△1, 245, 589
預り金	13, 506, 357	7, 680, 055	5, 826, 302
流動負債合計	32, 681, 461	52, 654, 270	△19, 972, 809
2　固定負債			
退職給付引当金	40, 869, 676	36, 454, 776	4, 414, 900
固定負債合計	40, 869, 676	36, 454, 776	4, 414, 900
負債合計	73, 551, 137	89, 109, 046	△15, 557, 909
Ⅲ　正味財産の部			
1　指定正味財産			
寄附金	50, 000, 000	50, 000, 000	0
指定正味財産合計	50, 000, 000	50, 000, 000	0
（うち基本財産への充当額）	(50, 000, 000)	(50, 000, 000)	(　0)
（うち特定資産への充当額）	(　0)	(　0)	(　0)
2　一般正味財産	70, 972, 461	71, 268, 504	△296, 043
（うち基本財産への充当額）	(　0)	(　0)	(　0)
（うち特定資産への充当額）	(17, 371, 601)	(17, 285, 176)	(　86, 425)
正味財産合計	120, 972, 461	121, 268, 504	△296, 043
負債及び正味財産合計	194, 523, 598	210, 377, 550	△15, 853, 952

事　業　計　画　書

平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで

1　総括事項

(1)　業務方針

公益財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団（以下「事業団」という。）は、平成６年に財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団として設立され、市民の文化活動の普及振興を図るため、各種の文化及びスポーツ事業を自主的・積極的に展開し、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の創造、市の文化及びスポーツの普及、発展に寄与してきたところである。

平成１８年度から平成２０年度までの間は、はつかいち文化ホール、はつかいち美術ギャラリー及び廿日市市スポーツセンターの指定管理者として管理運営を行い、平成２１年度からは、指定管理期間が満了した廿日市市スポーツセンターを除くはつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリー２施設の指定管理者として、引き続き管理運営に当たっている。

また、平成２４年度からは、広島県知事の認定を受け、公益財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団に移行して、これまで以上に利用者の立場に立った、公益性の高い施設の管理運営と多様な文化・芸術事業の積極的な展開を目指し、市民の文化活動の普及振興に取り組んでいる。

公益法人としての事業団は、市民への適切かつ安定したサービス提供とその向上が使命であり、同時に運営面においてなお一層の効率性や採算性が強く求められるところである。

平成２６年度からは、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーの指定管理者として、新たな５年間がスタートし、引き続き適正かつ効率的な施設管理に努めるとともに、インターネットを利用したチケット販売や施設予約など情報通信技術を可能な限り活用することで市民の利便性向上と経営の合理化を図り、多様化するニーズに対応したサービスの提供に取り組むものとする。

(2)　事業内容

ア　文化活動の推進

項　　　目	事　　業　　内　　容
鑑賞事業	市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操のかん養に資するとともに、芸術文化活動の推進を図る。
市民参加・創造事業	市民文化創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与する。
地域顕彰事業	特色ある優れた郷土の伝統芸能文化や郷土音楽家・作家の活動を広く市民に紹介するとともに、その普及啓発に努める。

利用促進事業	文化ホール、美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに市民のニーズの的確な把握に努める。
マスメディア等共催事業	報道機関等との共同主催事業を実施し、市民に優れた芸術文化を提供するよう努める。
連携・共催事業	県・市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会を充実させる。
はつかいち音楽祭	はつかいちの文化度を高めるとともに、はつかいち文化ホールさくらぴあをアピールする。

イ　施設の管理運営

項　　目	事　　業　　内　　容
文化施設の管理運営	廿日市市との指定管理者包括協定及び年度別協定等に基づき、次の施設の管理運営を行う。 管理施設 ・はつかいち文化ホール ・はつかいち美術ギャラリー

ウ　その他の事業

項　　目	事　　業　　内　　容
自動販売機設置事業	はつかいち文化ホールに清涼飲料水の自動販売機を設置し、来場者に販売する。
受託チケット販売事業	文化ホール窓口で他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行う。
図録等販売事業	美術ギャラリーで図録等を発行・販売するほか、絵葉書等関連グッズを来場者に販売する。

収 支 予 算 書

平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで

科　　　目	当年度 予算額	前年度 予算額	差 引 増 減
Ⅰ　一般正味財産増減の部	円	円	円
１．経常増減の部			
（１）経常収益			
基本財産運用益	250,000	250,000	0
基本財産受取利息	250,000	250,000	0
特定資産運用益	317,000	300,000	17,000
特定資産受取利息	317,000	300,000	17,000
事業収益	61,348,000	46,245,300	15,102,700
委託販売収益	400,000	420,000	△20,000
文化ﾎｰﾙ委託販売収益	400,000	420,000	△20,000
文化ﾎｰﾙ事業収益	56,598,000	41,265,300	15,332,700
文化ﾎｰﾙ事業収益	56,598,000	41,265,300	15,332,700
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ事業収益	4,350,000	4,560,000	△210,000
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ事業収益	4,350,000	4,560,000	△210,000
利用料金収益	26,000,000	27,700,000	△1,700,000
文化ﾎｰﾙ利用料金収益	25,300,000	27,000,000	△1,700,000
文化ﾎｰﾙ利用料金収益	25,300,000	27,000,000	△1,700,000
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ利用料金収益	700,000	700,000	0
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ利用料金収益	700,000	700,000	0
管理受託収益	175,455,000	175,455,000	0
文化ﾎｰﾙ管理受託収益	143,855,000	143,855,000	0
文化ﾎｰﾙ管理受託収益	143,855,000	143,855,000	0
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ管理受託収益	31,600,000	31,600,000	0
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ管理受託収益	31,600,000	31,600,000	0
受取補助金等	42,229,000	45,206,000	△2,977,000
受取市助成金	38,899,000	39,099,000	△200,000
受取市助成金	38,899,000	39,099,000	△200,000
受取民間助成金	3,330,000	6,107,000	△2,777,000
受取民間助成金	3,330,000	6,107,000	△2,777,000
受取負担金	3,000,000	0	3,000,000
受取負担金	3,000,000	0	3,000,000
諸収益	3,260,200	2,678,600	581,600
雑収益	3,260,200	2,678,600	581,600
受取利息	175,000	25,000	150,000
雑収益	3,085,200	2,653,600	431,600
経常収益計	311,859,200	297,834,900	14,024,300
（２）経常費用			
事業費	272,130,446	257,999,480	14,130,966
報酬	342,000	342,000	0

給料手当	53, 963, 535	56, 759, 761	△2, 796, 226
法定福利費	7, 423, 846	7, 223, 142	200, 704
臨時雇賃金	11, 097, 560	9, 669, 900	1, 427, 660
報償費	1, 612, 064	2, 854, 400	△1, 242, 336
旅費交通費	1, 313, 500	1, 536, 000	△222, 500
備品購入費	350, 000	300, 000	50, 000
消耗品費	3, 635, 937	3, 568, 236	67, 701
食糧費	334, 843	263, 600	71, 243
印刷製本費	5, 120, 280	5, 990, 600	△870, 320
光熱水料費	23, 602, 841	23, 605, 106	△2, 265
修繕費	8, 300, 000	5, 300, 000	3, 000, 000
通信運搬費	2, 592, 400	3, 143, 600	△551, 200
支払手数料	1, 784, 849	2, 112, 094	△327, 245
販売促進費	525, 000	1, 800, 000	△1, 275, 000
保険料	189, 000	350, 000	△161, 000
広告料	10, 743, 200	8, 689, 200	2, 054, 000
委託費	117, 003, 953	105, 013, 405	11, 990, 548
使用料及び賃借料	7, 245, 362	8, 011, 811	△766, 449
支払負担金	7, 551, 000	3, 771, 000	3, 780, 000
租税公課	5, 787, 308	5, 648, 725	138, 583
償還金	500, 000	900, 000	△400, 000
退職給付費用	1, 111, 968	1, 146, 900	△34, 932
管理費	39, 298, 000	39, 281, 000	17, 000
報酬	3, 407, 000	3, 463, 000	△56, 000
給料手当	22, 392, 000	22, 152, 000	240, 000
法定福利費	3, 972, 000	3, 920, 000	52, 000
臨時雇賃金	514, 000	732, 000	△218, 000
交際費	100, 000	100, 000	0
旅費交通費	365, 000	337, 000	28, 000
消耗品費	240, 000	240, 000	0
燃料費	49, 000	79, 000	△30, 000
食糧費	10, 000	10, 000	0
光熱水料費	240, 000	240, 000	0
通信運搬費	30, 000	30, 000	0
支払手数料	10, 000	10, 000	0
保険料	145, 000	0	145, 000
委託費	1, 133, 000	1, 132, 000	1, 000
使用料及び賃借料	3, 139, 000	3, 222, 000	△83, 000
支払負担金	224, 000	224, 000	0
租税公課	72, 000	72, 000	0
雑費	50, 000	50, 000	0
退職給付費用	3, 206, 000	3, 268, 000	△62, 000
経常費用計	311, 428, 446	297, 280, 480	14, 147, 966

当期経常増減額	430, 754	554, 420	△123, 666
２．経常外増減の部 （１）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（２）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	430, 754	554, 420	△123, 666
一般正味財産期首残高	68, 341, 924	66, 841, 450	1, 500, 474
一般正味財産期末残高	68, 772, 678	67, 395, 870	1, 376, 808
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50, 000, 000	50, 000, 000	0
指定正味財産期末残高	50, 000, 000	50, 000, 000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	118, 772, 678	117, 395, 870	1, 376, 808

平成２７年９月８日

市が資本金の２分の１以上を出資等している法人の経営状況説明書
(一般財団法人 もみのき森林公園協会)

廿日市市

目　　　　次

一般財団法人　もみのき森林公園協会

平成２６年度事業報告書　……………………………………………… 1
平成２６年度収支計算書　……………………………………………… 5
貸借対照表（平成２７年３月３１日現在）　…………………………… 7
年度別公園利用者数　…………………………………………………… 8

平成２７年度事業計画書　……………………………………………… 9
平成２７年度収支予算書　………………………………………………12

事業報告書

平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで

事　業　の　概　要

(1)　総　括　事　項

広島県から指定管理者に選定された財団法人もみのき森林公園協会は、多様化する利用者の要望に的確に対応したサービスを提供することで、その利用の促進を図り、地域間交流の拠点性を高め、地域を活性化し、利用者の森林公園等に対する理解と啓発に努めることを目的として運営を行った。

(2)　処務に関する事項

議　決　事　項

機関名	議決年月日	件名
監事会	26. 5.22	(1) 平成２５年度決算監査について
理事会	26. 5.22	(1) 平成２５年度事業報告及び決算報告について (2) 評議員招集の決定について
定時評議員会	26. 6.12	(1) 平成２５年度事業報告等の提出について (2) 平成２５年度決算報告の承認について (3) 役員の選任等について
理事会	27. 3.25	(1) 平成２６年度補正予算の承認について (2) 平成２７年度事業計画（案）及び予算（案）の承認について (3) 平成２７年度資産運用計画の承認について

(3)　業務に関する事項

事　業　実　績

ア　公園施設の管理運営

項目	事業内容
園地等の維持管理	芝広場、進入路、歩道等の定期的草刈り等及び冬季の除雪業務等の実施と報告
建物維持管理業務	特定建築物維持管理業務（貯水槽清掃、害虫駆除、空気測定、管理業務等）の実施と報告
浄水場維持管理業務	専用水道として維持、水質検査の実施と報告

汚水処理場維持管理業務	汚水処理施設の維持管理の実施と報告 水質汚濁防止法、瀬戸法に関する水質検査及び実施と報告
設備機器点検業務	電気設備、防災無線等の点検と報告
物品の維持管理業務	管理車両の車検、物品の維持管理（修繕）
利用客に供する業務	公園利用客に対するパブリックスペースの提供、利用客の保険の加入、上水の供給、下水の処理の提供及び日常品等（トイレットペーパー等）の提供 事業系廃棄物の処理

イ　利便事業の実施

項　　　目	事　　業　　内　　容
公園施設の利用促進	季節に応じて日帰りパック、宿泊パックなど低料金の設定をし、公園施設の利用促進に努めた。
飲　食　の　提　供	宿泊施設「もみのき荘」のレストラン利用者への飲食の提供等を行った。 自動販売機で各種飲物等の販売を行った。
物　品　の　販　売	物品の販売（土産品、書籍類、切手、飲物、キャンプ用品、スキー用品など）を行った。 材料として公園の間伐材を使用した薪・木炭の販売を行った。
各種イベントの実施	公園施設の宿泊施設、体育館、運動広場、サイクリングコース等を利用したイベントを実施した。
広　報　活　動	施設情報を含めた各種イベント等の広報を、チラシ、各種新聞及び雑誌、ＤＭ等により積極的に行った。 ＦＭはつかいちで定期的に情報提供を実施した。 ホームページ（ＰＣ・スマートフォン）、フェイスブック等により情報提供を行った。 ひろしま雪山誘客促進協議会とのタイアップによりホームページ（積雪情報）で広報活動を実施した。
公園内の森林の手入れ	ナラ枯れ病拡散防止や見通しの良い森づくりのため、森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業や各種の助成金を活用し、キャンプ場の林内や公園内の進入路周辺等に対し、林業ボランティアの協力を得て手入れを実施した（雑木の間伐２１．０ｈａ）。
青少年の健全育成事業	広島県が県内全公立小学校で３泊４日の長期宿泊「山・海・島」体験活動の取り組みに協力及び小学生を対象としたイベントの実施した。

ウ　地域交流の拠点性を高め、地域を活性化する事業の実施

項　　目	事　業　内　容	
地域での事業及び交流事業の実施	○地元物産品の販売及び地元地域との連携を推進した。	
	・第１４回春選抜吉和神楽競演大会	５００人
	・そば打ち体験（1回）	１９人
	・泥んこキッズ大騒ぎ（5回）	１３１人
	・ちゅーピーこどもバス（5回）	６４２人
	・雪山たんけん（5校）	２７４人
	・ボランティア活動による植樹・草刈（3回）	４０人
	・森のクラフト教室（9回）	１７９人
	・竹細工体験教室（１３回）	２５２人
	・きのこ栽培教室（２回）	３３人
	○地域イベントへの積極的な参加と、地域団体との後援・協賛事業を展開した。	
	・はつかいち桜まつり	
	・廿日市市生涯学習フェスティバル	
	・第2回よしわすい仙まつり	
自然と親しむイベントの実施	○もみのき森林公園及び西中国山地の自然環境と施設を活用した青少年の野外活動の場を提供した。	
	・泥んこキッズ（１回）	１６人
	・ワイルドサマーキャンプ（4泊5日）	１２人
	・わんぱくキッズ大集合（4回）	６１人
	・森のフェスティバル	１，５００人
	・写生会	１４人
	・ひろしま「山の日」県民の集い	２，５００人
	・魚のつかみ取り（１０回）	７８９人
	・わんぱくクリスマス会（1泊2日）	２２人
	・スノーシュー体験（1回）	１３人
	・雪ん子キッズ（5回）	１１６人
	・わんぱくキッズ春編（1回）	１５人
	・森林整備事業（ボランティア活動）（１０回）	１５０人
	・ＪＲふれあいウォーク（3回）	３９人

スポーツ等に資するイベントの開催	○体育施設を活用したスポーツ等の場の提供を推進した。 ・サイクル耐久レース（春季）　３００人 ・サイクル耐久レース（秋季）　３００人 ・みやじまトライアスロン大会　７９３人 ・廿日市市グラウンドゴルフ大会　１２６人 ・シクロクロスin広島　３０人 ・アーチェリー体験会とクロスカントリー　２８人 ・廿日市市民スキー大会　６０人 ・宮本裕向凱旋プロレス　３００人

エ　職員のスキルアップの取組

項　目	事　業　内　容
職員のスキルアップの取組	○職員のスキルアップのため、各種会議及び講習会へ参加した。 ・普通救命講習　１３人 ・公益法人実務講習会（３回）　延３人 ・安全運転管理者法定講習会　１人 ・ＲＡＣインストラクター指導者養成講座　１人 ・インバウンドフォーラム研修会　１人 ・産業廃棄物適正処理研修会　１人 ・ＷＥＢプロモーション研修　１人 ・森づくり安全技術取得講習会　１人

収支計算書

平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで

１ 収 入 の 部

科目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
Ⅰ 事業収入	113, 232, 594	132, 597, 416	△ 19, 364, 822
イベント収入	4, 215, 421	6, 213, 890	△ 1, 998, 469
利用料収入	34, 985, 483	43, 446, 985	△ 8, 461, 502
食喫収入	41, 192, 135	45, 120, 561	△ 3, 928, 426
売店収入	6, 490, 756	7, 664, 257	△ 1, 173, 501
自販機収入	3, 454, 759	4, 218, 438	△ 763, 679
販売収入	1, 103, 685	1, 275, 511	△ 171, 826
管理収入	4, 909, 680	6, 599, 687	△ 1, 690, 007
補助金収入	6, 880, 675	8, 058, 087	△ 1, 177, 412
受託金収入	10, 000, 000	10, 000, 000	0
Ⅱ 固定資産売却収入	0	961, 905	△ 961, 905
車輌運搬売却収入	0	961, 905	△ 961, 905
Ⅲ 雑収入	263, 649	241, 332	22, 317
雑収入	245, 146	233, 514	11, 632
受取利息	18, 503	7, 818	10, 685
当期収入合計(A)	113, 496, 243	133, 800, 653	△ 20, 304, 410
前期繰越収支差額	6, 213, 632	5, 536, 853	676, 779
収入合計(B)	119, 709, 875	139, 337, 506	△ 19, 627, 631

2 支 出 の 部

科　　目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
Ⅰ 事業費	2,120,496	2,762,100	△ 641,604
イベント原価	2,120,496	2,762,100	△ 641,604
Ⅱ 仕入原価	25,181,808	27,866,679	△ 2,684,871
食喫原価	17,752,950	18,585,304	△ 832,354
売店原価	4,644,319	5,726,201	△ 1,081,882
自販機原価	2,203,214	2,684,062	△ 480,848
販売原価	531,811	550,360	△ 18,549
管理原価	49,514	320,752	△ 271,238
Ⅲ 事業管理費	94,302,665	102,470,095	△ 8,167,430
役員報酬	1,888,911	1,866,666	22,245
給料	33,547,364	31,412,419	2,134,945
職員手当	7,838,716	10,583,802	△ 2,745,086
賃金	5,260,033	8,310,004	△ 3,049,971
通勤手当	2,662,275	2,741,116	△ 78,841
旅費	158,614	38,571	120,043
共済費	7,023,125	7,445,470	△ 422,345
厚生費	147,407	153,292	△ 5,885
需用費	18,574,913	18,424,810	150,103
役務費	6,294,356	6,874,554	△ 580,198
施設管理費	5,640,796	5,795,924	△ 155,128
渉外費	46,907	100,000	△ 53,093
広報宣伝費	1,288,237	1,627,239	△ 339,002
会議費	9,260	30,809	△ 21,549
雑損	14,450	0	14,450
会費	222,538	220,145	2,393
負担金	373,007	309,048	63,959
委託料	2,794,649	3,538,672	△ 744,023
租税公課	517,107	704,117	△ 187,010
減価償却費	0	588,127	△ 588,127
什器備品購入支出	0	1,705,310	△ 1,705,310
Ⅳ 寄附金	15,000	25,000	△ 10,000
寄附金	15,000	25,000	△ 10,000
当期支出合計(C)	121,619,969	133,123,874	△ 11,503,905
当期収支差額(A)－(C)	△8,123,726	676,779	△ 8,800,505
次期繰越収支差額(B)－(C)	△1,910,094	6,213,632	△ 8,123,726

貸借対照表

平成２７年３月３１日現在

科　　　目	本年度残高	前年度残高	差引増減
	円	円	円
資 産 の 部			
Ⅰ 流 動 資 産			
現 金 預 金	4, 687, 242	9, 612, 106	△ 4, 924, 864
貯 蔵 品	1, 306, 124	1, 826, 338	△ 520, 214
前 払 費 用	0	0	0
未 収 金	833, 839	1, 272, 047	△ 438, 208
流動資産合計	6, 827, 205	12, 710, 491	△ 5, 883, 286
Ⅱ 固 定 資 産			
基本財産特定預金	10, 100, 000	10, 100, 000	0
備 品	1, 831, 802	1, 831, 802	0
車 両 等	87, 011	87, 011	0
構 築 物	6, 822, 711	6, 822, 711	0
減価償却引当預金	3, 720, 828	7, 720, 828	△ 4, 000, 000
固定資産合計	22, 562, 352	26, 562, 352	△ 4, 000, 000
資 産 合 計	29, 389, 557	39, 272, 843	△ 9, 883, 286
負 債 の 部			
Ⅰ 流 動 負 債			
未 払 金	4, 437, 615	5, 631, 429	△ 1, 193, 814
短期借入金	0	0	0
前 受 金	0	0	0
預 り 金	299, 684	865, 430	△ 565, 746
流動負債合計	4, 737, 299	6, 496, 859	△ 1, 759, 560
負 債 合 計	4, 737, 299	6, 496, 859	△ 1, 759, 560
正味財産の部			
Ⅰ 正 味 財 産			
基 本 金	10, 100, 000	10, 100, 000	0
正 味 財 産	14, 552, 258	22, 675, 984	△8, 123, 726
正味財産合計	24, 652, 258	32, 775, 984	△8, 123, 726
負債及び正味財産合計	29, 389, 557	39, 272, 843	△9, 883, 286

年度別公園利用者数(単位:人)

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
もみのき荘	11,281	12,282	12,043	12,022	10,691	10,852	10,309	10,665	11,154	10,956	8,753
研修棟	4,393	4,778	4,538	4,893	6,090	10,354	6,746	7,814	10,760	10,893	6,342
キャンプ場	1,434	1,176	971	1,461	1,627	1,325	1,084	1,058	2,574	2,162	1,455
テニスコート	1,543	1,851	1,242	1,115	1,710	1,440	1,448	986	908	928	890
運動広場			2,889	3,814	4,257	4,666	7,382	5,954	7,496	5,195	1,991
自転車	4,971	4,580	3,898	4,740	4,565	5,426	4,977	3,999	3,746	3,597	3,581
スキー場	(30,700)	(28,450)	(1,000)	(17,310)	(11,900)	(8,900)	(23,800)	(26,700)	(24,900)	(34,300)	(33,600)
野外ステージ	172	923	716	829	667	398	2,506	2,030	3,899	918	30
体育館	5,457	6,791	6,686	5,633	6,340	7,993	7,220	7,411	10,112	9,072	7,133
アスレチック	7,785	8,389	7,949	8,353	8,254	8,779	9,042	8,982	9,382	10,083	8,610
オートキャンプ	7,241	8,388	6,315	6,490	6,691	7,511	6,792	6,970	6,920	6,788	5,334
バーベキュー広場	4,360	3,367	2,778	3,188	3,762	4,035	3,563	3,360	3,879	3,394	3,058
その他日帰り	145,163	138,275	112,475	139,662	132,946	127,621	129,931	132,771	124,170	130,814	128,723
合計	193,800	190,800	162,500	192,200	187,600	190,400	191,000	192,000	195,000	194,800	176,000
前年度比	95.0%	98.5%	85.2%	118.3%	97.6%	101.5%	100.3%	100.5%	101.6%	99.9%	90.3%

事業計画書

平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで

１　総括事項

(1)　業務方針

広島県から指定管理者に選定されたもみのき森林公園協会は、多様化する利用者の要望に的確に対応したサービスを提供することで、その利用の促進を図り、利用者の森林公園等に対する理解と啓発に努めることを目的として、各種事業を自主的・積極的に展開する。

(2)　事業内容

ア　公園施設の管理運営

項目	事業内容
園地等の維持管理	芝広場、進入路、歩道等の定期的草刈り等及び冬季の除雪業務等の実施と報告
建物維持管理業務	特定建築物維持管理業務（貯水槽清掃、害虫駆除、空気測定、管理業務等）の実施と報告
浄水場維持管理業務	専用水道として維持、水質検査の実施と報告
汚水処理場維持管理業務	汚水処理施設の維持管理、水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に関する水質検査の実施と報告
設備機器点検業務	電気設備、防災無線等の点検と報告
物品の維持管理業務	管理車両の車検、物品の維持管理及び修繕
利用客に供する業務	公園利用客に対するパブリックスペースの提供、利用客の保険の加入、上水の供給、下水の処理の提供及び日常品等（トイレットペーパー等）の提供

イ　利用の促進

項目	事業内容
公園施設の利用促進	季節に応じて日帰りパック、宿泊パックなど低料金の設定をし、公園施設の利用促進に努める。
飲食の提供	宿泊施設「もみのき荘」のレストラン利用者への飲食の提供や、公園利用者に対するキャンプ食事材料、弁当、バーベキュー食材の提供等を実施する。 各種イベント会場へ出店し、飲食を提供することを通じ、地元産品及び公園のＰＲを行う。 自動販売機で各種飲物等の販売を行う。

物品の販売	物品の販売（土産品、書籍類、切手、飲物、キャンプ用品、スキー用品など）を行う。 材料として公園の間伐材と広島県産材を使用した薪・木炭の販売を行う。
各種イベントの実施	吉和地域の観光施設とタイアップしたバーベキューパックを実施する。 野菜のもぎ取り体験など、各エージェントとタイアップしたイベントを実施する。 公園施設の体育館、運動広場、サイクリングコース等を利用した文化及びスポーツ大会の誘致を行う。
広報活動	施設情報を含めた各種イベント等の広報を、チラシ、各種新聞及び雑誌、ＤＭ等により積極的に行う。 ホームページ（ＰＣ・スマートフォン）、広島観光ナビ、フェイスブック等による情報提供を実施する。
森林資源の活用	森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業を活用し、もみのき森林公園の森林の未間伐地や荒廃地の下刈り及び除間伐等を実施し、森林資源を活用した薪・木炭・ほだ木の生産に努める。
会計業務の更新	宿泊、食事等の注文や会計、売上管理を支えるレジ機能の導入及びクラウド化を図る。
インターンシップ履修生の受け入れ	インターンシップ履修生を受け入れ、安全かつ良好な実習環境の中で、充実した実習体験をし、知識の習得及び深化を図ることができるよう努める。

ウ　地域間交流の拠点性を高め、地域を活性化する事業の実施

項目	事業内容
地域での事業及び交流事業の実施	・地元農家と連携した野菜のもぎ取り体験を実施する。 ・地域の資源を生かした学習体験を実施する。 ・地域イベントへの参加と、地域団体との協賛を行う。 「はつかいち桜まつり」へ参加する。 「廿日市市生涯学習フェスティバル」へ参加する。 「吉和神楽競演大会」への協賛を行う。 「地域団体による植樹活動」に協力する。

自然と親しむイベントの実施	・もみのき森林公園及び西中国山地の自然環境と施設を活用した青少年の野外活動の場を提供する。 ・ひろしま「山の日」県民の集いを継続して開催する。 ・魚のつかみ取り体験を実施する。 ・環境教育団体へのフィールドの場を継続して提供する。 ・体験学習プログラムの一層の充実を促進する。 ・スノーシュー体験等を継続して開催する。 ・森林ボランティア活動要請講座実施団体、自然体験活動団体に対する協力及び人的応援を行う。 ・ボランティア団体による森林整備を促進する。 ・ＪＲふれあいウォークの拡充を推進する。
スポーツ等に資するイベントの開催	・宿泊施設と運動施設の連携による活動の場を提供する。 ・地理的条件を生かしたスポーツ大会や、グラウンドゴルフ大会の誘致に努める。

エ　職員のスキルアップの取組

項目	事業内容
職員のスキルアップの取組	職員のスキルアップのため、法人会計業務など、各種会議及び講習会へ参加する。

2　業務に関する事項

事業計画

事項	本年度	前年度	増減
公園施設の管理運営	千円 10,000	千円 10,000	千円 0
利用の促進	122,244	127,057	△　4,813
地域間交流の拠点性を高め、地域を活性化する事業の実施	2,514	2,618	△　104

収支予算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

1　収入の部

科　目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減
	千円	千円	千円
Ⅰ　事業収入	137,067	139,529	△ 2,462
イベント収入	4,777	6,500	△ 1,723
利用料収入	45,500	45,500	0
食喫収入	49,000	49,000	0
売店収入	7,800	7,800	0
自販機収入	4,300	4,300	0
販売収入	1,500	1,500	0
管理収入	6,700	6,700	0
補助金収入	7,490	8,229	△ 739
受託金収入	10,000	10,000	0
Ⅱ　雑収入	255	241	14
雑収入	233	233	0
受取利息	22	8	14
当期収入合計（A）	137,322	139,770	△ 2,448
前期繰越収支差額	1,704	5,540	△ 3,836
収入合計（B）	139,026	145,310	△ 6,284

2　支出の部

科　目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減
	千円	千円	千円
Ⅰ　事業費	2,514	2,618	△ 104
イベント原価	2,514	2,618	△ 104
Ⅱ　仕入原価	28,129	28,129	0
食喫原価	19,074	19,074	0
売店原価	5,460	5,460	0
自販機原価	2,795	2,795	0
販売原価	600	600	0
管理原価	200	200	0

Ⅲ　事業管理費	106, 513	108, 918	△ 2, 405
役員報酬	2, 020	2, 020	0
給料	33, 922	33, 688	234
職員手当	12, 523	12, 476	47
賃金	7, 658	8, 966	△ 1, 308
通勤手当	2, 801	2, 907	△ 106
旅費	30	30	0
共済費	7, 831	7, 859	△ 28
厚生費	156	156	0
需用費	19, 859	20, 083	△ 224
役務費	6, 598	6, 583	15
施設管理費	5, 593	5, 593	0
渉外費	48	48	0
広報宣伝費	1, 360	1, 660	△ 300
会議費	36	36	0
会費	256	256	0
雑費	10	10	0
雑損	20	20	0
負担金	300	300	0
委託料	4, 164	4, 927	△ 763
租税公課	656	628	28
減価償却費	672	672	0
Ⅳ　寄附金	10	10	0
寄附金	10	10	0
当期支出合計　(C)	137, 166	139, 675	△ 2, 509
当期収支差額(A)－(C)	156	95	61
次期繰越収支差額　(B)－(C)	1, 860	5, 635	△ 3, 775